

「御絵伝」修復完了



報恩講の時に本堂にお掛けする親鸞聖人の一生を絵に描いた「御絵伝」(ごえでん)。
 長年の保存による劣化で白カビが発生してしまいました。
 6月から修復していただいていたがようやく、美しくよみがえりました。

今月のことば



京都の東本願寺に掲示していた小学二年生の言葉です。こどもたちも一人ひとりが世界と価値観をもっていて、こんな風を感じているのかもしれない。違っていることを認めあっていけるような世界を教えられているように感じます。

境内の花々



同朋会コーナー

徳泉寺では、毎月第二土曜日『同朋会(どうぼうかい)』という名の聞法会(もんぼうかい)を行っています。

はじめに会員みなさんとお勤めをして、その後、住職と前住職が法話をします。最後にみなさんでお茶を飲んで、近況報告や法話の感想など語り合い、交流の場としています。

また、報恩講の準備をしたり、本堂の仏器を磨いたり、本山へ参詣に行ったりと精力的に徳泉寺を支えてくださっているのもこの同朋会の会員みなさまで。現在四〇名ほどが在籍。古くからのご門徒の方や市民講座「親鸞に聞く」で真宗の教えに興味を持たれた方、共同墓地をご縁に聞法をはじめた方など様々な方がいらつしやいます。

各ご家庭の法要とおなじく、徳泉寺では大事な聞法の間である同朋会。どなたでもご参加できますので、ぜひお運びください。

次回の同朋会 十二月九日(土) 十三時より

徳泉寺同朋会

日 毎月第2土曜日
 (1月8月はお休み)
 時 13時から16時頃
 内容 勤行
 住職法話
 前住職法話
 茶話会
 会費 茶菓代 500円

とくほう
 『徳泉寺報』
 いかがでしたか?
 今後も徳泉寺の様子を適宜お知らせしていけたらと考えています。
 次回は
 読み聞かせイベントのご報告(予定)
 お楽しみに

